

このサイトはAvast Business製品専用です。AVG Business製品に関する記事については、[AVG Business ヘルプを参照してください](#)。適切な場所においても探している情報が見つからない場合は、[Avast Businessサポートに連絡してさらにサポートを受けてください](#)。

現在の場所: [ビジネス ハブ](#)>[デバイス管理](#)>[一般情報](#)>[システム](#)

要件

システム要求

この記事は以下に適用されます:

- アバストビジネスハブ
- アバスト 中小企業向けソリューション

ビジネスハブ

ブラウザ（最新バージョンを推奨）

- グーグルクローム
- ファイアフォックス
- サafari
- マイクロソフトエッジ

他のブラウザでも動作する可能性があります (例: Chromium ベースのブラウザは問題なく動作するはずです)。ただし、特に上記のブラウザでテストしています。

ローカルクライアント

ウィンドウズ

- 11 — x64
- 10 (Pro、Education、Enterprise エディション) — x64、x86
- 8/8.1 (RT および Starter Edition を除くすべてのバージョン) — x64、x86
- 7 SP1 ([KB3033929](#) が必要です) — x64、x86

- Server 2022、2019、2016、2012 (Server Core を除く最新のサービス パックを適用したすべてのエディション) — x64
- サーバー 2008 R2([KB3033929 が必要です](#))— x64
- スモール ビジネス サーバー 2011 — x64

サポートされているアプリケーション

- Exchange Server 2019、2016、2013、2010 SP2 — x64
- SharePoint Server 2019、2016、2013、2010

マックOS

macOS デバイスでは ARM ベースのチップをサポートしていません。

- OS X 10.11 (El Capitan) 以降 - macOS 11.x (Big Sur) 以降が望ましい、少なくとも 500MB の空きディスク容量が必要

パッチ管理

ウィンドウズ

- 11 — x64
- 10 (Pro、Education、Enterprise エディション) — x64、x86
- 8/8.1 (RT および Starter Edition を除くすべてのバージョン) — x64、x86
- 7 SP1([KB3033929 が必要です](#))— x64、x86
- Server 2022、2019、2016、2012 (Server Core を除く最新のサービス パックを適用したすべてのエディション) — x64
- サーバー 2008 R2([KB3033929 が必要です](#))— x64
- スモール ビジネス サーバー 2011 — x64

パッチ管理のためのデバイスの準備

Windows Update: Windows Update センターやグループ ポリシーを使用して、デバイスの Windows Update 設定を変更することをお勧めします。推奨設定は、[Patch Management 用の推奨 Windows Update 構成に記載されています](#)。推奨事項は、Avast コンソールと AVG コンソールで同じです。

ソフトウェア アップデータ: 以前のバージョンの Cloud Console および CloudCare では、パッチ管理と同じ機能の一部を実行するソフトウェア アップデータ コンポーネントが提供されていました。デ

バイスでソフトウェア アップデータが無効化またはアンインストールされていることを確認してください。

ローカル システム アカウント: パッチはリモート マシンのローカル システム アカウントで展開されるため、そのアカウントによる展開が許可されていることを確認する必要があります。

ハード ドライブの空き容量: パッチを保存するために、最低 2 GB のハード ドライブの空き容量が必要です。マスター エージェント/ローカル更新エージェントを使用している場合は、そのデバイスに最低 5 GB のハード ドライブの空き容量が必要です。

サーバーとワークステーション:サーバーデバイスとワークステーションに異なるパッチ管理設定を使用する場合は、サーバーを別のポリシーに配置する必要があります。Windows Serverオペレーティングシステムのみを更新する場合は、除外リストですべてのサードパーティベンダーを除外して、Windows更新プログラムのみが提供されるようにしてください。[不足しているパッチの展開](#)詳細については。

リモート展開の要件 (Windows 7/8.x/10/11)

- 展開のためのドメイン管理者の資格情報。
- 展開先のデバイスに関するネットワーク情報 - ネットワーク上のデバイスを見つけるにはこの情報が必要です。
- マスター エージェント ([「マスター エージェントの設定」](#)を参照)。
- ターゲット デバイスは、スキャン エージェントおよび更新エージェントと同じネットワーク内にある必要があります。
- 対象デバイスにサードパーティのウイルス対策ソフトウェアがインストールされていません。
- [ワークグループ](#)では、[この手順](#)を使用してリモート UAC を無効にします。展開後に再度有効になっていることを確認します。

このセクションの他の記事:

[ファイアウォールの要件](#)

[リムーバブルウイルス対策製品](#)

[Internet Explorer 11 のサポート終了](#)

関連記事：

[ビジネスハブへのデバイスの追加](#)

[マネージドアンチウイルスのインストール](#)

現在の場所: [ビジネス ハブ](#)>[デバイス管理](#)>[一般情報](#)>[システム要件](#)